

海水資源・環境研究会セミナー2010 —海水資源総合利用プロセスの構築を目指して—

日本海水学会 海水資源・環境研究会
代表 柘植秀樹

わが国はエネルギー、食料、鉱物などの資源を海外からの輸入に頼っていますが、近年の資源の枯渇や価格の高騰など様々な問題が顕在化する中、資源の確保がますます困難になることが予測されます。

そこで、日本海水学会 海水資源・環境研究会は、海水を資源として考えた利活用、海水環境の保全に関する技術の構築を目指し、活動を行っております。

当研究会の可能性探索分科会(リーダー：東京農工大 准教授 滝山 博志)では、海水資源利活用における可能性を探索するため、海水資源の経済性を見直すとともに、これまで研究された資源回収技術の将来性評価、実用化における課題について整理し、これらの結果を基に、海水資源を有効利用することが可能なプロセスについて検討してきました。

本セミナーでは、このような分科会での活動結果について報告させていただき、海水資源や海洋環境に携わる研究者、技術者の皆様と研究の方向性や課題について認識を共有化することで、今後の研究会での研究活動における新たな展開を探索していくことを目的としています。

記

主催 : 日本海水学会 海水資源・環境研究会
 開催日 : 平成 22 年 3 月 15 日(月) 14:00 ~ 17:00 (セミナー終了後、技術交流会の開催を予定しております)
 会場 : (財)塩事業センター 海水総合研究所 3階講習室 (神奈川県小田原市酒匂 4-13-20)
 講演内容 : 以下の通り、4 講演を予定しております

講演①	淡水化技術の概要と課題	三菱重工業(株) 海水淡水化装置担当部長 岩橋秀夫
講演②	製塩技術の概要と課題	(株)日本海水 生産副本部長 大坪篤示
講演③	過去の海水総合利用技術研究の概要と課題	(財)塩事業センター 海水総合研究所 所長 長谷川正巳
講演④	海水総合利用プロセスの可能性研究	東京農工大学 准教授 滝山博志

参加費 : 3,000 円 (技術交流会参加費を含む)
 当日会場にて頂戴いたします
 定員 : 40 名 (事前申込制)
 研究会会員の方を優先させていただきます
 問合せ先 : 〒256-0816 神奈川県小田原市酒匂 4-13-20
 (財)塩事業センター 海水総合研究所
 鴨志田 智之
 Tel : 0465-47-3161 Fax : 0465-48-6242
 E-mail : shigen@swsj.org



アクセス : JR 小田原駅より JR 国府津駅行きバス乗車後、酒匂小学校前で下車
 または、JR 国府津駅より JR 小田原駅行きバス乗車後、酒匂小学校前で下車